

会 議 録

会 議 名	第 2 4 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 0 回		
事 務 局	小金井市公民館 緑分館		
開 催 日 時	平成 2 9 年 5 月 2 日 (火) 午前 1 0 時 ~ 1 2 時		
開 催 場 所	小金井市公民館 緑分館 学習室		
出 席 委 員	大島委員、大野委員、島田委員、山本委員、横須賀委員		
欠 席 委 員	杉井委員		
事 務 局 員	服部主査、渡辺主事、山本(非常勤)		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
会 議 次 第	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 共働夢農園「親子コース・とうもろこし作り」について</p> <p>(2) 緑センターまつりについて</p> <p>(3) 高齢者学級「みどり・朴の樹学級」について</p> <p>(4) 公民館運営審議会について</p> <p>(5) 市民講座「知ってるようで知らない原発のことを学んでみませんか！」について</p> <p>2 協議事項</p> <p>(1) 市民講座の残り 3 回分について</p> <p>(2) 成人学校「庭木剪定入門」について</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 日程の確認について</p>		

会議結果(要旨記録)

司会：大島委員

1. 報告事項

(1) 共働夢農園「親子コース・とうもろこし作り」について

山本非常勤：3月15日号の市報に募集記事を掲載、往復はがきにての申込みで、4月7日必着分をもって締め切った。10組20名の定員に対し、15組30名の申込みがあった。講師と相談し、参加対象外の幼稚園生と前年度参加された2組、合計3組を除く12組24名を受け付けた。その後、1組2名が辞退されたので、現在の受講生は11組22名。4月22日に第1回目を実施し、とうもろこしの種まきをした。第2回目は5月6日に実施予定。

(2) 緑センターまつりについて

山本非常勤：緑センターまつりが6月2日、3日、4日の日程で開催される。2日の午前中の準備と、4日の午前中の記念イベントの準備、まつり終了後の片付けの際は、特に人手が必要なので、企画実行委員のみなさまにもご協力をお願いしたい。

渡辺主事：緑センターまつりで、作品等を展示するために使うパネルが、緑分館のものだけでは足りないので、東分館のものを借用する。それらを借りる際も、返却する際も、パネルの運搬に人手が必要なので、こちらにもご協力をお願いしたい。

(3) 高齢者学級「みどり・朴の樹学級」について

山本非常勤：往復はがきでの申し込みで、4月22日必着分をもって締め切った。緑分館は、40名の定員に対し40名ちょうどの申込みがあり、全員を受け付けた。第1回目は5月10日で、その際に開級式を行う。担当の大島委員、杉井委員、横須賀委員はお手伝いをお願いしたい。また、6月14日に実施予定の野外研修は、当初の予定では、行き先がホキ美術館と東京湾観音となっていた。しかし、調べたところ、ホキ美術館から東京湾観音まで1時間ほどかかり、バスに乗車している時間が長くなるので、参加者の疲労を考慮し、ホキ美術館見学のみに変更した。

横須賀委員：今年度の高齢者学級の男女比はどうなっているか。

山本非常勤：今年度は男性の参加者が増えて、男性が13名、女性が27名となっている。

(4) 公民館運営審議会について

渡辺主事：4月20日に市役所第二庁舎にて第33期第17回の公民館運営審議会が開催された。職員の人事異動、平成29年度東京都公民館連絡協議会定期総会、公民館事業についての報告があった。また、公民館事業の計画、公民館中長期計画について審議された。緑分館からは、報告として、国際交流イベント「フィンランドを知ろう」、計画として、成人学校「庭木剪定入門」、緑センターまつり「記念イベント」について上程したが、特に質問はなかった。

(5) 市民講座「知っているようで知らない原発のことを学んでみませんか」について

島田委員：先日講師と打ち合わせをしたが、原発について基本的なことを講義していただけるとのこと。大島委員にポスターをお願いしている。市報、月間こうみんかん、広報掲示板の他にも積極的に宣伝していきたい。

横須賀委員：各公民館に早めにチラシ、ポスターを配布したほうがいい。

山本非常勤：いつから申込みなのか。

島田委員：6月15日号の市報に講座の募集記事が掲載されるので、6月16日から申込みを開始する。ネットでの申し込みは出来ないのかとの問い合わせがあったがそれは可能なのか。

渡辺主事：ネットの申込みの場合は24時間申込み可能だが、電話での申込みはそうではない。先着順の受付の講座では不公平になるので、ネットでの申込みは受け付けていない。

2 協議事項

(1) 市民講座の残り3回分について

大野委員：IOTやAIについての講座をやってみたいのだが、まだ講座案はまとまっていない。

島田委員：私は従軍慰安婦の問題を取り上げてみたい。

大島委員：残り3回の講座の日程は未定なのか。

山本非常勤：未定だが、講座を実施する4ヶ月前までには決定していただきたい。

大島委員：公民館の講座なので、偏ることなく、様々な年代に向けた講座を実施した方がいいと思う。例えば、歴史の講座を実施したならば、次は子育ての講座を実施するというようにバラエティに富んだ講座を実施すれば、若い受講者も増えるのではないか。

島田委員：企画実行委員は任期があり、人が入れ替わる訳だから、その時の委員が興味ある講座を実施していけば偏ることはないのではないか。

大島委員：我々企画実行委員全員が色々な講座を提案すれば、バラエティに富んだ講座を実施できると思う。私としては、クールジャパンをテーマに取り上げてみたいと思っている。次回の企画実行委員の会議までに、大野委員はAIについて、島田委員は従軍慰安婦について、私はクールジャパンについて、それぞれ講座として実施するにはどうしたらいいのか調べてくるということによろしいでしょうか。

島田委員：こういう風にそれぞれが案を出し合い、この場で議論するのはとてもいいことだと思うので、どんどん案を出していただきたい。

(2) 成人学校「庭木剪定入門」について

大島委員：この講座の担当の企画実行委員は横須賀委員なので、ご協力をお願いしたい。

3 その他

(1) 日程の確認

山本非常勤：ハーブ教室は、2回目の講座までは私が担当したが、3回目からは服部分館長が担当する。担当の大島委員、杉井委員には引き続きご協力をお願いしたい。

服部主査：講座の担当については、今後見直していきたいと思っている。1人が同じ講座を担当していると、異動があった際に対応できないと困るので、それぞれの負担も考慮して決めていきたいと思う。

次回の会議 平成29年6月6日(火) 午前10時

公民館緑分館生活室

司会：杉井委員

